

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんごの木 尾ノ上			
○保護者評価実施期間	令和 7年 11月 10日		～	令和 7年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22 人	(回答者数)	17 人
○従業者評価実施期間	令和 7年 11月 10日		～	令和 7年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 人	(回答者数)	6 人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 12月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者に応じた支援	利用者の状況を考慮しながら担当を決め、支援をしている	利用者に応じた支援についてスタッフ全員で話し合い検討する
2	清潔な施設	毎日、業務終了後に清掃、消毒を行い、始業前も消毒等を行っている	引き続き、清掃、消毒を徹底し感染症の発生等出来る限り予防できればと思う
3	活動の工夫	スタッフ個人個人がインターネットなどからアイデアを見つけたりして、流行りのものを取り入れたりして飽きのこない活動を心掛けている	引き続き、流行りのもの、子供たちの喜びそうな活動を取り入れていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	トイレ、手洗いの段差、広さ、数	トイレ介助が必要な子が多く、トイレ渋滞が発生することも多い	バリアフリー化や増設が必要だと思う
2	保護者様への支援や安全対策等の弊社の取り組み等の告知不足	支援プログラム、安全計画、各種マニュアルなど整備しており、それに基づいた支援を行っているが、保護者様はそういったものが整備されていることを知らないご様子である。	送迎時に口頭での告知や連絡帳で案内できるような量ではないので文書やホームページ等での告知をする。
3	保護者様同士の交流の場等の提供	父母の会、療育参観など保護者様が参加できる企画	保護者参加型イベントをいくつかある案の中からどういう形で実行するか検討している。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 りんごの木 尾ノ上

公表日 令和 7年 1月 10日

利用児童数 22

回収数 17

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	0	0	いつも整理整頓されていると思います。	ありがとうございます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	0	0	5	・実際に活動中は見ていないのでわかりません。 ・週1の通所でお迎えに行くこともないため分かりません。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	0	1	1	宿題をする場所や休憩をする場所など分かりやすく区別されていると思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	0	0	皆が触れるところは消毒されていたり、感染対策もされていると思います。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	0	0	0	子どもにとって難しいことは一緒に考えてくれたり、手伝ってくれたり丁寧だと思っています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1	0	2	公表されている支援プログラムを確認できていません。	支援プログラムはホームページで公表しております。スタッフの案内が行き届いておらず申し訳ありません。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0	担当者会議でのこちらの要求を計画に組み込んでくださっていると思います。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	3		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	0	・子どもが飽きないように公園に行ったり買い物に行ったりとても工夫されていると思います。 ・特に長期休暇時はいろいろ工夫されたプログラムになっており子どもも楽しみにしています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	1	7		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	1		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	4	8	私が聞き逃しているだけかもしれませんが。	夏祭り等、保護者様もご参加いただけるよう呼びかけを行っています。案内が充分ではなかったかもしれません。申し訳ありません。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	0	0	0	・利用日には連絡帳で詳しくその日の出来事等の報告がされていると思います。 ・送迎の際にその日の活動や子供の様子などの報告を頂いています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	2	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1	0	0	子どもの性格や言動をととても理解してくれていると思います。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	1	6	8	特に必要性を感じていなかったでの情報があっても忘れていただけかもしれません。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1	0	3	急な休みや時間変更等いつも柔軟に対応してくださっていると思います。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	1	2	4	・活動の様子などは見たことがないのでわかりません。 ・私が見逃しているだけかもしれません。	
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	0	0	0		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	1	2	定期的に防災訓練や防犯訓練があり指導をしてくださっていると思います。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	0	0	0	活動プログラムに避難訓練が入っており、送迎の際に報告があります。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	2		
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	0	0	5	・車の事故対応のとき不十分を感じた。 ・事故や怪我がなかったように思いますのでわかりません。	
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	0	0	0	・先生たちの事は大好きでいつも楽しみにしています。 ・疲れている時は休憩スペースに自分から言ったりと安心できる所があると子供も理解しているのだと思います。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	0	0	0	・いつもたくさん遊んでニコニコで帰ってきます。 ・嫌がらず楽しく通ってきていると思います。 ・利用日には自分からリュックに連絡帳を入れてとても楽しみなんだと感じています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	0	0	0	・とても満足しています。 ・子どもに合わせた指導をしてくれていると思います。 ・子どもが楽しく通所できているだけで満足です。 ・親子ともども安心してお願い出来ています。無理なお願いも受け入れてくださってありがたいです。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
りんごの木 尾ノ上		令和 7 年 1 2 月 1 0 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5	足場を作ったりして段差など改善できる部分は改善している。	賃貸物件の為、トイレが狭かったり、段差があったりする。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日の清掃は欠かさず行い、清潔を心掛けている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者様から頂いた意見を参考に改善できるように努力している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	普段の様子なども全スタッフから聞き取りし、今どんな支援が必要なのか話し合いを行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	支援者それぞれの得意な面を生かしつつ、いろんな活動を取り入れている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	インターネットなどを使ってアイデアを見つけたりして、新しい活動を考えている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	利用者が来所する前に1日の流れや担当などの確認をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	支援時や送迎時に気になったことがあれば、すぐに話し合いをするようにしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	選択肢を用意し利用者が自分で決めることができるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	事前にその利用者の様子をスタッフ全員で話し合い、会議等に参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	学校での様子を尋ねたり、必要に応じて情報を共有している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	5		時間の都合で参加できない事もあるが、出来るだけ参加したいと思っている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	連絡帳だけではなく、必要に応じて直接話をする機会を設けている。	
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	担当者会議等を通して、しっかりと確認をし、支援に反映している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	必要に応じて直接お話を伺い対応している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	6		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	すぐに事実の確認・把握を行い、改善を図っている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HP やSNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
非常時等の対応	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6		あまり、そのような機会を設けていないが地域とのつながりも出来たらと思っている。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画（BCP ）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	どのような対応が必要なのかをきちんと確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	現在、食物アレルギーのある利用者はいない。医師の指示書があるのであれば都度対応する。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	年に2回社内研修を行い、全スタッフで共通理解できるようにしている。	
	54	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知しているか。	6	0		
	55	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	年に2回社内研修を行い、全スタッフで共通理解できるようにしている。	